

平成27年度 事業報告

社会福祉法人 広虫荘

1. 概要

平成27年度は第6期介護保険事業計画期間のスタートであり、平成30年度医療介護制度同時改定を直前に控えた介護保険制度改定の年でした。

私たち社会福祉法人広虫荘も2025年問題を見据えた利用者の重度化、増加する認知症利用者への対応として認知症実践研修・リーダー研修等への参加に努めました。また、より専門的な医療実践を行うため嘱託医だけでなく、歯科診療所による口腔ケアを行い医療連携の強化を行いました。

また、更なる介護技術の専門性を高めるよう喀痰吸引研修や介護支援専門員、介護福祉士の資格取得支援を行うことで、新人から中堅職員へのキャリアアップを目指せる環境や研修体系を整えたり、科学的介護の実践を通じて質の高いサービスの提供に努める事ができる組織づくりを行ったりします。

地域福祉活動としては、今後の地域総合支援事業への参画を視野に赤磐市社会福祉協議会主催の認知症研修会へ職員派遣(1名)を行い、赤磐市地域包括センター及び熊山地区の関係機関との共同で開催された、「さんさんカフェ」(熊山英国庭園)に参加をしました。

これからも、高齢者介護のプロ集団としての自覚を持って日々研鑽し、安心・安全な事業経営をすることにより、利用者ニーズに適切に対応し地域で信頼される法人となれるように努めます。

2. 事業実施状況

管理者会議で各施設間の収支状況等の連携をとりながら、稼働率のアップ・各種加算の算定による増収を目標に、稼働率97%を目標に運営して参りましたが、広虫荘は92.4%、和気広虫荘は89.8%と目標には届きませんでした。今後は、新規入所者の確保を行い、スムーズな入所を行います。

福祉事業をとりまく情勢は日々変化しており、厳しい経営状況が続いていますが、顧客満足度のアップを図ることが施設運営の基本であることを認識し、今後とも、利用者稼働率のアップ、経費の節減等を図るなかで、職員の待遇改善、人材の確保、育成に努めます。

3. 主な事業の状況

(1) 法人本部

①理事会・評議員会

平成27年 5月26日

- ・平成26年度事業報告について
- ・平成26年度収支決算について
- ・監査報告について

平成27年12月 8日

- ・経理規程一部変更について
- ・平成27年度第一次補正予算について
- ・ケアハウス浴槽改修工事について

平成28年 3月14日

- ・平成28年度人事について
- ・定款変更について
- ・マイナンバー規程、就業規則、給与規程の改定について

- ・経理規程一部変更について
- ・平成27年度第2次補正予算について
- ・平成28年度事業計画について
- ・平成28年度収支予算について
- ・平成26年度社会福祉法人等指導監査結果(ケアハウス)について
- ・ケアハウス浴槽改修工事報告について

②監事監査(2名) 平成27年5月22日

③喀痰吸引研修事業

平成27年11月から実施

(広虫荘3名、和気広虫荘2名、グループホーム2名、ヘルパーステーション1名、合計8名)

(2) 特別養護老人ホーム広虫荘

開設：昭和45年5月1日 開設
 種別：特別養護老人ホーム／定員：110名
 ショートステイ(短期入所)／定員：4名
 (4人部屋10室、3人部屋7室、2人部屋21室、個室11室)
 デイサービスセンター(通所介護)定員：15名／1日
 構造・面積 鉄筋コンクリート5階建
 建物面積／4,547.87㎡

① 事業の概要

定員110名に対し年度末は106名の入所者となりました。入所されている方の平均年齢86歳と高齢化しており、入所者の入れ替わりも早くなる傾向にあります(平均在所期間4年)。当年度の退所者36名と前年度(38名)とほぼ同じぐらひとなっております。入所申込者が少なくなり、特養については定員に満たない事態となり、稼働率も97%を目標にしておりましたが、92.14%となりました。ショートステイの利用者数も減少となり稼働率は前年度より減少となりました。デイサービスについては、要介護1の利用者数が増加となりました。毎月、居宅介護支援事業所へ利用状況を報告しており、12月頃より徐々に利用者数増加傾向となっております。また、集団での脳リハを主としたレクリエーションのバリエーションが増え、毎日行う事が出来るようになっております。明細については下記表のとおりとなっております。

施設整備面では、器具備品購入で、エアコン取替187千円、修繕費で、厨房用機器374千円、配膳車修理356千円、エアコン修理306千円、給湯設備関係修理934千円など合計4,847千円となりました。

②特養 年間の利用者状況

	述べ利用者数						平均 介護度	日数	利用率 %
	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計			
当年度	2,708	7,164	9,665	10,151	7,406	37,094	3.4	366	92.14
前年度	2,674	8,233	8,101	11,499	6,577	37,084	3.3	365	92.36

比較	34	△1,069	1,564	△1,348	829	10	0.1		0.22
----	----	--------	-------	--------	-----	----	-----	--	------

③ショートステイ 年間の利用者状況

	述べ利用者数						平均 介護度	日数	利用率 %
	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計			
当年度	142	235	250	62	148	837	2.8	366	57.17
前年度	157	205	254	257	60	933	2.8	365	63.90
比較	△ 15	30	△ 4	△195	88	△96	0		△6.73

④デイサービス 年間の利用者状況 (延べ人数)

	要支援		要介護					計	1日 平均
	1	2	1	2	3	4	5		
4月	5	0	22	0	71	19	52	169	6.5
5月	8	0	20	20	74	19	52	173	6.6
6月	7	0	18	2	62	23	51	161	6.2
7月	10	0	29	8	68	13	52	180	6.7
8月	7	0	28	9	63	14	48	169	6.5
9月	9	0	25	0	62	12	50	158	6.1
10月	9	0	29	0	69	13	44	164	6.1
11月	8	0	33	0	60	11	45	157	6.3
12月	9	0	54	0	60	13	49	185	7.1
1月	7	0	53	0	55	12	41	168	7.0
2月	8	0	65	22	34	13	42	184	7.4
3月	5	8	76	21	39	13	40	202	7.5
計	92	8	452	60	717	175	566	2,070	6.7
前年度	54	23	210	141	732	110	571	1,841	6.0
比較	38	△15	242	△81	△15	65	△5	229	0.7

⑤職員の状況

平成28年3月31日現在

	施設長	事務長	事務員	相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養士	調理員	掃除・洗濯員	夜警員	嘱託医	合計
特養	1	1	1	2	1	5	39	1	3	7	5	2	1	69
通所介護				2			3							5

○資格等の取得状況 (複数の資格を持つ職員もいます。)

社会福祉士 3名 介護支援専門員 5名 介護福祉士 24名 社会福祉主事 3名
 管理栄養士 1名 調理師 2名 基礎研修 1名 ヘルパー2級 13名

(3)特別養護老人ホーム和気広虫荘

開設：昭和51年6月11日
 種別：特別養護老人ホーム／定員：100名
 ショートステイ（短期入所）／（空床型）
 （4人部屋19室、3人部屋1室、2人部屋10室、個室1室）
 構造・面積：鉄筋コンクリート1階建（一部2階建）
 建物面積：2,377㎡

① 事業の概要

定員100名に対し年度末は95名の入所者となりました。入所されている方の平均年齢87.3歳で、平均在所期間3年3カ月となっています。入院者1日平均が16.28人となり、当年度の退所者33名(内19名が医療機関入院、死亡14名)となり、利用者稼働率は89.14%となりました。

ヘルパーステーションわけひろむしは、利用者数月平均35名で利用者も横ばいであり、介護報酬改定により、前年度より1,355千円の減少により、14,188千円となりました。

施設整備面では、消防設備336千円、特殊浴槽1,252千円、空調設備313千円などで修繕合計3,207千円、固定資産器具備品購入で、空調機3台、冷凍庫1台、冷蔵庫1台、給湯機1台、合計2,184千円、の購入をしました。

② 特養 年間の利用者状況

	延べ利用者数						平均 介護度	日数	利用率
	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計			
当年度	1,098	2,902	8,554	12,826	7,247	32,627	3.73	366	89.14
前年度	1,590	2,687	9,713	10,452	8,345	32,787	3.64	365	89.82
比較	△492	215	△1,159	2,374	△1,098	△160	0.09		△0.68

③ヘルパーステーション 年間の利用者状況（延べ人数）

	要支援		要介護					計	延べ 訪問時間
	1	2	1	2	3	4	5		
4月	40	72	121	13	53	77	15	391	377:39
5月	50	56	111	13	55	80	16	381	372:24
6月	49	61	111	12	35	77	15	360	357:16
7月	64	76	126	12	18	80	15	391	388:45
8月	63	74	115	12	15	80	12	371	370:23
9月	59	74	118	17	18	77	10	373	374:23
10月	42	89	123	22	18	79	9	382	383:15

1 1月	43	80	116	21	16	78	9	363	355:20
1 2月	34	76	119	20	16	77	8	350	335:22
1 月	32	61	135	20	16	72	9	345	330:58
2 月	27	75	136	21	13	26	8	306	295:20
3 月	29	83	88	26	7	0	10	243	241:38
計	532	877	1,419	209	280	803	136	4,256	4,182:43
前年度	452	725	1,286	255	598	958	215	4,489	4,296:18
比較	80	152	133	△46	△318	△155	△79	△233	△113:35

④職員の状況

平成 28 年 3 月 31 日現在

※()内の数字は派遣社員の人数

	施設長	事務長 ・課長	相談員	介護支援 専門員	看護師	介護職	栄養士	調理員	事務員 他	合計
特養	1	2	3	1	5	39	3	10 (1)	4	68 (1)
訪問介護						8				8
グループ ホーム						14 (1)				14 (1)
ケアハウス			1			4		1	1	7

○資格等の取得状況(複数の資格を持つ職員もいます。)

社会福祉士 3名 介護支援専門員 13名 介護福祉士 45名 社会福祉主事 7名
管理栄養士 2名 調理師 2名 基礎研修 0名 ヘルパー2級 14名

(4)グループホームひろむし

開 設：平成 13 年 4 月 23 日
種 別：入所定員：9 名 (個室 9 室)
面 積：2 5 0 . 6 2 m²
増 床：平成 25 年 6 月 1 日 (入所定員：9 名/個室)
面 積：2 4 8 . 8 4 m²

① 事業の概要

年度末の人員は定員 18 名に対し年度末は 17 名の入所者となりました。入所されている方の平均年齢 86.8 歳で、平均在所期間 1 年 6 カ月となっています。入院者 1 日平均が 0.4 人となり、当年度の退所者 6 名となり、利用者稼働率は 96.06%となりました。人の異動も増えてきている状況です。

和気町地域密着連絡協議会、年6回定期的に開催され、毎回出席し研修、情報交換等を行い、連絡も密に取り合っています。

ご家族や地域の方々の理解、協力を得て、ご利用者様の意思を尊重し、個々にあった生活ができるよう支援を行い、また職員研鑽を積みよりよいサービスの提供ができました。

運営推進委員会、年6回開催。
年間行事等はほぼ例年通り実施できました。

② 年間の利用者状況

	延べ利用者数						平均 介護度	日数	利用率
	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計			
当年度	3,412	1,251	817	483	366	6,329	1.9	366	96.06
前年度	2,757	740	1,398	964	365	6,224	2.2	365	94.73
比較	655	511	△581	△481	1	105	△0.3		1.33

(5) ケアハウスわけ

開設：平成13年4月1日
入居定員：30名
構造・面積：鉄筋コンクリート造3階建 8611.45㎡
全室個室（30室）

① 事業の概要

入居者も平均年齢が84.4歳と高齢化が進み入院者も増えてきており、また当施設での生活も無理となり他施設への転居される方も増えてきている状況となっております。

当年度は入居者15名、退去者13名(医療機関への入院7名、他の施設へ入所4名、死亡1名、その他1名)と人の動きが年々増えている状況です。今年度末の入居者、定員30名に対し28名の入居者により、利用者稼働率は、前年度より4.5%増加により95.3%となりました。

施設整備面では、浴室の改修工事(大浴槽から個室浴槽へ)と給湯給水管の改修工事を28年2月10日より3月31日の予定で実施しましたが、工事が遅れていて、4月21日終了予定となっております。

空調設備4台 1,782千円(1F ホール・廊下・相談室)の取り替えを行いました。

年間行事等はほぼ例年通り実施できました。

② 年間の利用者状況

平成27年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	836	898	897	930	930	855	899	870	902	884	697	870	10,468
入居	1	1	1	1	0	1	1	1	1	2	2	3	15
退去	0	1	1	0	1	0	2	1	2	1	3	1	13

平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	783	822	834	837	847	836	873	814	815	884	790	807	9,942

入居	1	0	1	0	1	1	0	0	2	2	0	0	8
退去	0	0	0	1	0	1	1	2	1	0	0	2	8

4. その他

(1) PDCA サイクルをふまえた、介護の実践

提供する介護サービスの内容を定めた介護サービス計画（ケアプラン）は、入所者の状況や本人・家族の希望に沿いながら、実現可能な計画が大切であり、半年に1回ケアプラン検討会議を開催し見直しを行っています。毎日の申し送り時に問題等があると認められる場合又は、本人及び家族からの申し出に応じて、随時ケアプランの見直しを行い、本人・家族の意向に沿うケアプランの作成に努めています。

(2) 感染症への対策

広虫荘では、1月21日から1名ノロウイルス症状が見られ、感染対策会議を開催し、対応策等の検討を行い対応しました。入所者2名、職員8名（疑い含む）の感染者発生となりました。また、インフルエンザ症状を訴える職員4名が見られました。居室・床の清掃など掃除の実施等を行い、2月3日に終息を迎えました。

和気広虫荘・グループホーム・ケアハウスでは、インフルエンザ、ノロウイルス等の感染に罹災された方はありませんでした。これからも職員はもとより、面会者やボランティアの皆様にもうがい手洗いを励行し、感染症の予防、健康管理に努めていきます。

(3) 地域との連携

学生の介護実習などの受け入れ、高校生中学生の職場体験の受け入れなど、社会福祉の人材育成にも協力しています。また近隣の小学校、幼稚園等の慰問をはじめ、歌や楽器演奏、踊りの披露など多くの皆様に訪問していただき交流を深めました。また、庭の草取りやガラス拭きなど、いろいろな場面で数多くのボランティアの皆様のご協力をいただきました。

○実習生受入状況(延べ人数)

	広虫荘	和気広虫荘
旭川荘厚生専門学院	21名	76名
岡山県社協		10名
和気閑谷高校		6名
合計	21名	92名